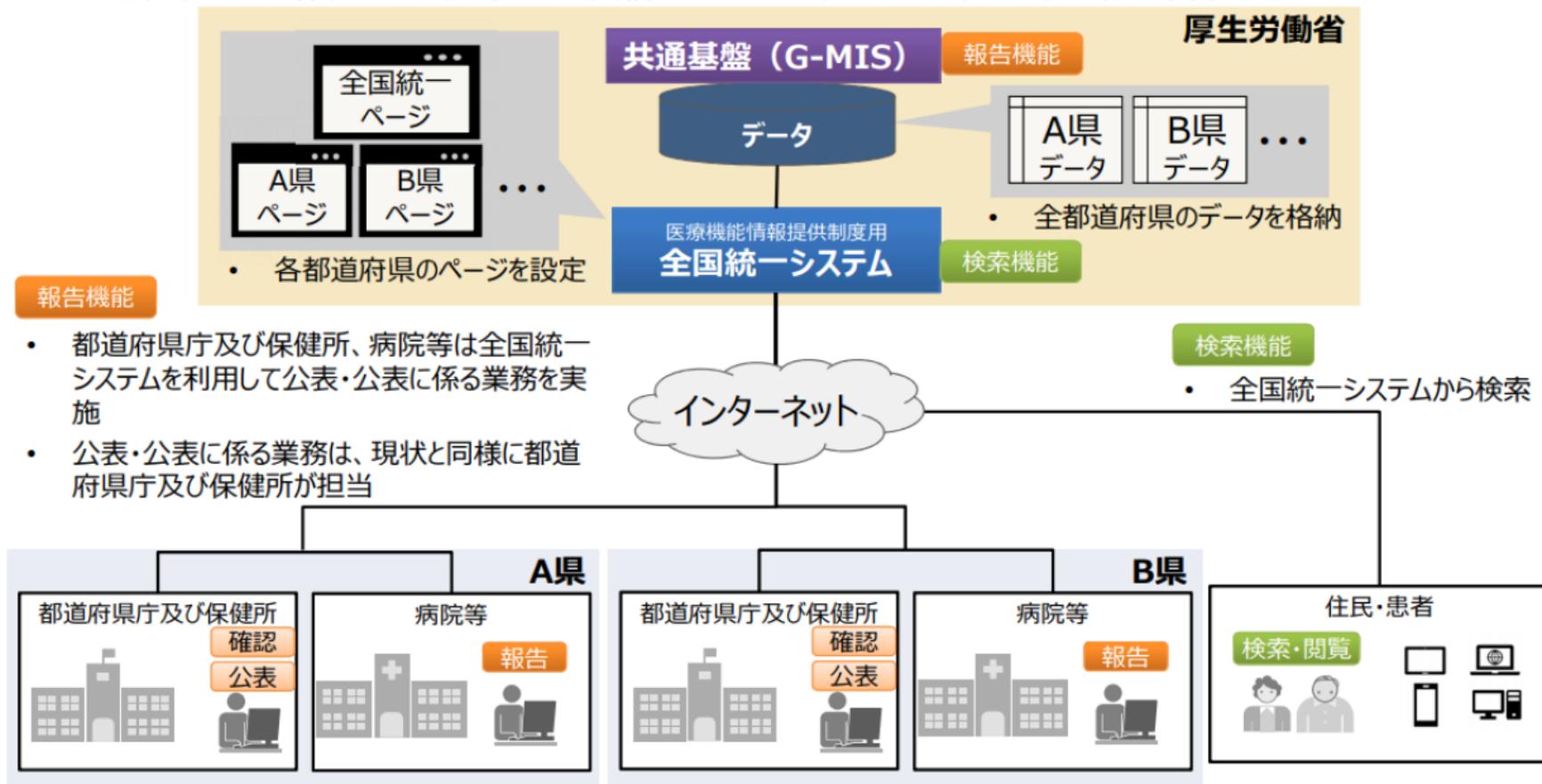


構築する全国統一システムのイメージ

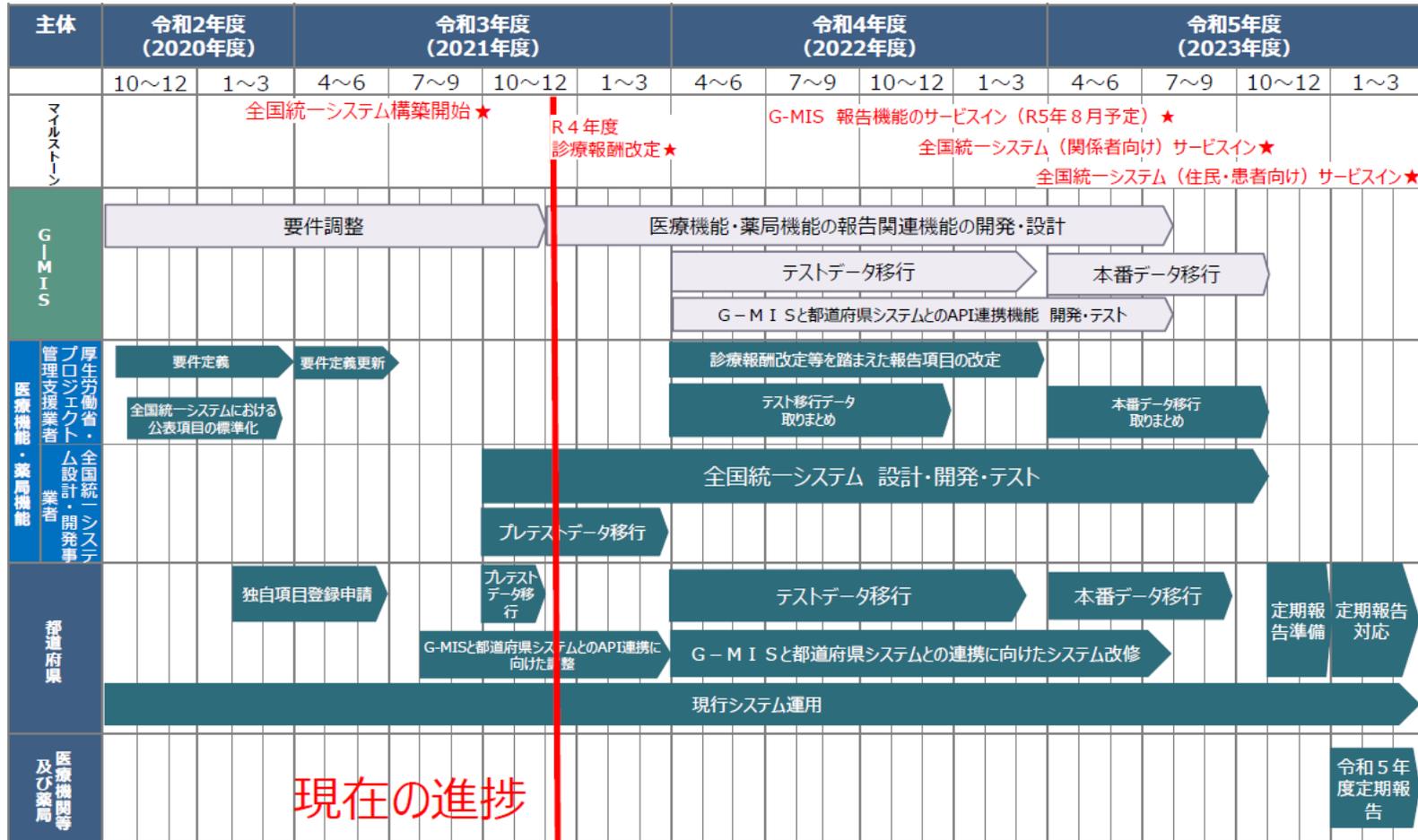
- 全国統一システムでは、原則全ての都道府県の現行システム及びそのデータを集約する。
 - 報告に係る機能を「共通基盤 (G-MIS)」が、住民・患者等に公開する機能 (検索性Webサイト)を「全国統一システム」がそれぞれ担う。
 - G-MISを活用した報告により、病院等の報告負担軽減が期待される。
- 都道府県庁及び保健所、病院等は、全国統一システムを利用して公表・公表に係る業務を実施。



【厚生労働省】令和3年度 医療機能情報提供制度・薬局機能情報提供制度における全国統一システム構築計画に係る第3回都道府県担当者会議資料より抜粋

全国統一システム構築に係る令和3年度事業の進捗

- 全国統一システム構築に向け、要件定義の更新及び都道府県独自項目の取りまとめを実施。全国統一システムの設計・開発（～R5年10月）に着手。
- 令和4年度は、47都道府県のテストデータ移行及び都道府県システムとのAPI連携に向けた改修を実施。
- 令和5年度定期報告（1月～3月）より、全国統一システム及びG-MISを利用して報告業務を実施予定。



現在の進捗

【厚生労働省】令和3年度 医療機能情報提供制度・薬局機能情報提供制度における全国統一システム構築計画に係る第3回都道府県担当者会議資料より抜粋